【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公開番号】特開2006-150021(P2006-150021A)
【公開日】平成18年6月15日(2006.6.15)
【年通号数】公開・登録公報2006-023
【出願番号】特願2004-381634(P2004-381634)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｇ　19/12　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｇ　19/12　　Ｄ
Ａ４７Ｇ　19/12　　Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成18年9月5日(2006.9.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】手続補正書
【補正対象項目名】手続補正１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
液体調味料容器本体壁面の空気・液溜りの押圧部を押し加圧すると、空気圧で伸縮管が伸びて栓が開き、一方、容器本体内部に圧力が加わり容器本体底面部の注ぎ口から液体調味料が注ぎ出る。又、解放すると注ぎ口から外気を吸った後、栓も閉じることを特徴とする液体調味料容器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】手続補正書
【補正対象項目名】手続補正２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
一方、特開２００２－１７７１１８号公報及び特開２００４－２２９６７３号公報には、容器上部の押しボタン操作による容器底部から定量の液体調味料を注ぎかける液体調味料容器が示されている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】手続補正書
【補正対象項目名】手続補正３
【補正方法】削除
【補正の内容】